

2010年5月25日

愛媛県知事 加戸 守行 殿

| | |
|-------------|-------|
| 日本共産党愛媛県委員長 | 林 紀子 |
| 同 愛媛県議会議員 | 佐々木 泉 |
| 同 愛媛県国政委員長 | 田中 克彦 |

米軍基地たらいまわしをやめ、普天間基地の撤去をおこなうよう、知事会としての意見集約にご尽力いただくことを求める要請書

鳩山政権は、沖縄の普天間基地の国内・沖縄県内への移設、分散を前提にした全国知事会の開催を求め、27日にも開催するとされています。そもそも知事会について、政府が開催を求めること自体、地方の自主性に介入することであるうえ、基地たらいまわしを前提にした議題まで口をはさむのは、言語道断です。

鳩山内閣は、日米間で今月中にも合意文書を結ぶとされておりますが中身は、辺野古沿岸部といわれており、昨年総選挙で「少なくとも（沖縄）県外移設」とした公約に反するもので、沖縄県民・国民の間に、失望感が広がるのは当然です。沖縄では、自民や民主、共産党まで県議会の党派をこえた政党が結集し、知事をはじめすべての自治体首長（代理含む）が参加した9万人の集会が開かれました。沖縄県民の声は明確です。「普天間基地は無条件に撤去すること」「沖縄県内への基地たらい回しはやめてほしい」ということです。鹿児島県徳之島町でも人口の約6割が参加した集会が開かれ、受け入れ反対の民意は明瞭です。

日本政府がやるべきことは、沖縄県民や国民の民意を真正面から受けとめ、アメリカ政府にたいし、普天間基地の無条件撤去を求めることではありませんか。

全国知事会を開催するのであれば、沖縄県民の思いを受けとめて、国に普天間基地の無条件撤去、基地の負担軽減を求めること。また、本県でも多発している低空飛行訓練の即時中止など、国民の民意を尊重した対応をとっていただくよう切に要請します。

記

1. 世界で最も危険な普天間基地の機能を、たらいまわしすることを前提にした全国知事会にしないこと。
2. 知事会として、普天間基地の無条件撤去を国に求めるよう、強く働きかけていただくこと。
3. 本県対岸の米軍岩国基地も機能が強化されようとしています。こうした基地機能強化は認められないと、全国知事会で発言いただくこと。
4. 愛媛でも米軍基地があるための被害がいまだに起きています。低空飛行訓練の完全な中止、松山空港の進入管制権返還をはじめ県民の安全を守るよう、国としてアメリカ側と本腰を入れて交渉するよう求めていただくこと。

以 上